

第2節 地域まちづくり課

〔総括概要〕

地域まちづくり課の主な分掌事務は、地域自治区の連絡及び調整、自治会との連絡調整、地域のまちづくり、市民活動の推進などである。

地域自治区の連絡及び調整関係については、栃木市地域自治区地域協議会連絡会を設置し、地域協議会の活動等に関する連絡調整を行った。また、西方町との合併に伴い、西方町地域協議会委員及び西方町区長の選任事務等を行った。

地域のまちづくり関係については、栃木市総合計画における地域の姿（地域別構想）を策定するため、栃木地域「地域の姿」策定検討会を設置した。また、栃木地域の資源や特性を活かしたまちづくりを推進するため、栃木地域まちづくり検討委員会を設置した。

自治会については、栃木市自治会連合会の事務局として各種事業を支援し、自治会運営の円滑化を図るとともに、栃木、大平、藤岡、都賀及び西方地域における自治会連合組織の全市的組織である栃木市自治会連絡協議会に参画し、自治会組織の強化を図った。

市民活動の推進については、市民活動推進の拠点施設である市民活動推進センター「くらら」において、指定管理者制度により特定非営利活動法人ハイジに業務を委託し、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交流促進等を行うとともに、庁内における市民との協働を推進するため、各課に市民協働推進員を設置し、研修会等を開催した。

また、市民団体の主体的、公益的な市民活動を支援するため、市民協働まちづくりファンド(基金)により助成を行うとともに、市民協働まちづくりファンド助成を見直し、NPO団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化をさらに促進するため、「栃木市市民活動支援制度検討委員会」を設置して新たな支援制度を検討した。

さらに、市民自らが毎年テーマを掲げ、企画運営する「とちぎ協働まつり」を、実行委員会との共催により開催した。

また、NPO等、企業及び行政が協働し、地域課題の解決に取り組む地域版プラットフォーム事業を平成24年度から実施するため、3事業のプラットフォーム検討委員会を設置し、協働事業について検討した。

まちづくり担当

1 地域自治区の連絡及び調整

(1) 栃木市地域自治区地域協議会連絡会

地域協議会の活動等に関する調整及び連絡を行うため、各地域協議会の正副会長及び地域自治区長を構成員とする栃木市地域自治区地域協議会連絡会を設置した。

会 長	柴田 保男（大平町地域協議会会長）
副会長	田中 久己（藤岡町地域協議会会長）
副会長	安生 孝章（都賀町地域協議会会長）
副会長	和賀井政雄（西方町地域協議会会長）

(2) 平成23年度地域協議会交流会

地域協議会間の情報共有化と地域間の交流を促進し、地域協議会活動の活性化を図るため、栃木市地域自治区地域協議会連絡会主催の地域協議会交流会を実施した。

- ・期 日 7月28日（木）
- ・会 場 栃木保健福祉センター大会議室
- ・参加者 地域協議会委員37人

(3) 平成23年度地域協議会役員等先進地視察研修

地域自治制度の充実を図るため、栃木市地域自治区地域協議会連絡会主催の先進地視察研修を実施した。

- ・期 日 11月1日（火）、2日（水）
- ・視察地 岐阜県恵那市・長野県飯田市
- ・テーマ 地域自治区制度を活用したまちづくり事例について
- ・参加者 地域協議会正副会長、地域自治区長及び事務局 計16人

(4) 西方町地域協議会の開催

西方町との合併に伴い、西方総合支所と連携しながら、西方町地域協議会委員を選任し、第1回西方町地域協議会を開催した。なお、第2回以降の地域協議会については、西方総合支所地域まちづくり課が事務局となり、開催している。

ア 委員公募

- ・実施期間 10月3日（月）～14日（金）
- ・応募総数 5件

イ 地域協議会公募委員選考会議

- 3人の委員を選定した。
- ・実施日 10月28日（金）

ウ 西方町地域協議会委員選任

- ・委員数 15人
- ・任 期 平成23年11月9日～平成25年3月31日

エ 第1回西方町地域協議会

- ・期 日 11月9日（水）
- ・会 場 西方総合文化体育館

(5) 区長関係

ア 西方町区長（第1期）の選任

西方町地域協議会の意見を尊重し、12月1日付で西方町区長を選任した。

- ・西方町区長 大塚 芳夫
- ・任期 平成23年12月1日～平成24年3月31日

イ 地域自治区の区長（第2期）の選任

大平町区長、藤岡町区長、都賀町区長及び西方町区長の任期が、平成24年3月31日で満了することに伴い、各地域協議会から区長選任についての意見を聴取し、その意見に基づき区長を選任した。

大平町区長	堤 正美（再任）
藤岡町区長	桜井 均（再任）
都賀町区長	小田部 弘（新任）
西方町区長	大塚 芳夫（再任）

- ・任期 平成24年4月1日～平成26年3月31日

2 平成23年度地域まちづくりシンポジウム

地域の自発的な取り組みを支援し、地域の魅力をより輝かせるまちづくりを推進するため、有識者による講演と地域づくり実践者によるパネルディスカッションを行った。

- ・期 日 3月18日（日）
- ・会 場 栃木保健福祉センター大会議室
- ・参加者 69人
- ・内 容

第1部 基調講演

講 師 白鷗大学 教育学部教授 結城 史隆 氏

演 題 市民協働による元気なまちづくり

第2部 パネルディスカッション

パネリスト

大平町地域協議会会長 柴田 保男 氏

吹上地区まちづくり協議会会長 酒巻 幸夫 氏

NPO法人ふるさと代表理事 田中 洋一 氏

とちぎ市民活動推進センターくらら 副センター長 中村 絹江 氏

コーディネーター

白鷗大学 教育学部教授 結城 史隆 氏

3 栃木地域「地域の姿」策定検討会

栃木地域内の各種団体からの推薦者を構成員とする栃木地域「地域の姿」策定検討会を設置し、栃木市総合計画における栃木地域の「地域の姿」を検討した。

- ・任 期 平成23年9月15日から栃木地域「地域の姿」策定の日まで
- ・委員数 25人

- ・座 長 赤羽根正夫（栃木市総合政策部長）
- ・会議開催状況 第1回 9月15日（木）
- 第2回 10月12日（水）
- 第3回 10月28日（金）

4 栃木地域まちづくり検討委員会

栃木地域のまちづくりの課題について調査研究し、市に対して意見を述べることにより、栃木地域の資源や特性を活かしたまちづくりを推進するため、栃木地域「地域の姿」策定検討会を母体とする栃木地域まちづくり検討委員会を設置した。

- ・任 期 平成23年11月18日から平成24年3月31日まで
- ・委 員 数 24人
- ・委 員 長 臼井義雄
- ・副委員長 伴 乃和
- ・会議開催状況 第1回 11月18日（金）
- 第2回 11月28日（月）
- 第3回 1月31日（火）
- 第4回 3月22日（木）

- ・意見書の提出

栃木インターチェンジ周辺の開発促進について

栃木地区中心市街地活性化の推進について

栃木地域における観光の推進について

鉄道を利用した栃木地域へのアクセスの改善について

栃木地域東部から栃木地区中心部へのアクセスの改善について

5 自治会関係

住みよい環境をつくり、住民の福祉増進に寄与することを目的とした栃木市自治会連合会の各種活動を助成し、市政への協力を得るための連絡を行うとともに、同連合会主催のまちづくり懇談会を支援した。

また、市全域の自治会相互の連絡調整を図り、地域間の情報を交換するとともに、自治会組織を強化し、もって地域住民の福祉の向上に寄与することを目的とする栃木市自治会連絡協議会に参画した。

(1) 自治会活動の推進

ア 単位自治会の把握

(ア) 自治会役員名簿

次年度役員名簿の取りまとめ

- ・受付期間 平成24年2月～5月
- ・対 象 173自治会

(イ) 班長名簿

今年度班長及び班世帯数等の変更受付 随時（主に広報紙配布に使用）

次年度班長名簿の取りまとめ

・受付期間 平成24年2月～5月

・対象 173自治会

イ 自治会功労者表彰式

栃木市自治会連合会と共催事業（当連合会の事業欄を参照）

ウ 自治会長等報償金の支出

・各単位自治会の世帯数調査（基準日 10月1日現在）

・報償金の支出

3月14日 支払い 353件（栃木、大平、藤岡、都賀地域）

(2) 栃木市自治会連合会（事務局）

ア 組織構成

・組織

単位自治会 173自治会

・役員等

会長1人、副会長3人、監事3人（総会で選出、任期2年）

理事9人（地区自治会連合会長）うち会計2人を会長が任命

イ 会議等

(ア) 総会

・開催日 5月24日（火）

・場所 栃木文化会館小ホール

・出席者 102人

(イ) 役員会

第1回	4月25日（月）	通常総会について 自治会報償金について 自治会長等視察研修及び役員視察研修について
第2回	6月29日（水）	まちづくり懇談会について 自治会功労者表彰について 自治会長等視察研修及び役員視察研修について
第3回	9月26日（月）	自治会功労者表彰式及び連合会研修会について 役員視察研修報告及び会長視察研修について
第4回	2月9日（木）	栃木市自治会連絡協議会の報告について
第5回	3月26日（月）	平成24年度通常総会について

ウ 主な事業

(ア) まちづくり懇談会

8月3日（水）	第6地区コミュニティセンター（第6・7地区全自治会）
8月4日（木）	第4地区コミュニティセンター（第2・3・4地区全自治会）
8月9日（火）	吹上公民館（吹上地区・寺尾地区全自治会）
8月10日（水）	第5地区コミュニティセンター（第1・5地区全自治会）
8月23日（火）	皆川公民館（皆川地区全自治会）
8月24日（水）	国府公民館（大宮地区・国府地区全自治会）

(イ) 視察研修等

a 自治会長等視察研修

- ・期 間 10月25日(火)、26日(水)
- ・場 所 神奈川県茅ヶ崎市
- ・内 容 茅ヶ崎市松風台自治会「自主防災活動について」
- ・出席者 自治会長等64人

b 役員視察研修

- ・期 間 10月13日(木)、14日(金)
- ・場 所 福島県郡山市
- ・内 容 全国自治会連合会福島県郡山大会への参加
- ・出席者 自治会連合会役員9人

(ウ) 自治会功労者表彰式(市と共催事業)

- ・実施日 11月7日(月)
- ・場 所 栃木文化会館
- ・内 容 一般表彰14人、感謝状4人

(エ) 自治会連合会研修会(第1回)

- ・実施日 5月24日(火)
- ・場 所 栃木文化会館
- ・出席者 自治会長等102人
- ・内 容 講演 「“当たり前”のまちづくりを考える」
－安全安心から始まる地域づくり－
講師 為国孝敏 氏

(オ) 自治会連合会研修会(第2回)

- ・実施日 11月7日(月)
- ・場 所 栃木文化会館
- ・出席者 自治会長等111人
- ・内 容 講演 「地域の将来を自分たちで考えられるということ」
－自立する市民の目指すべき姿－
講師 橋立達夫 氏

(3) 栃木市自治会連絡協議会(事務局)

ア 組織構成

- ・組織
地域連合会(栃木市自治会連合会、大平町自治会長連合会、藤岡町自治会連合会、都賀町自治会長会及び西方町自治会長会)をもって組織
- ・役員等
地域連合会から理事を各4人ずつ選出(任期1年)
会長1人、副会長4人(理事のうちから互選で定める)
監事2人(理事のうちから会長が指名する)

イ 会議等

(7) 理事会

第1回	6月6日(月)	栃木市自治会連絡協議会の役割について
第2回	7月29日(金)	栃木市自治会連絡協議会の今後の動きについて 各地域自治会連合組織の活動状況について
第3回	9月7日(水)	栃木市自治会連絡協議会の規約改正について 栃木市自治会連絡協議会補正予算について 臨時総会について 平成24年度運営推進費予算について
第4回	1月23日(月)	新自治会連合組織の検討について
第5回	3月30日(木)	新自治会連合組織規約(案)について 平成24年度地域連合会運営推進費(案)について

(イ) 臨時総会

- ・開催日 10月4日(火)
- ・場所 大平総合支所別館3階 大会議室
- ・内容 規約改正に伴う副会長の選任について
今後検討すべき事項について

ウ 主な事業等

(ア) 全国自治会連合会全国大会

- ・期間 10月13日(木)、14日(金)
- ・場所 福島県郡山市
- ・内容 全国自治会連合会会長表彰
- ・出席者 自治会連絡協議会長

(イ) 県自治会連合会先進都市視察研修

- ・期間 11月10日(木)、11日(金)
- ・場所 熱海市
- ・内容 熱海市町内会長連合会
自治会の活動形態と運営上の課題について
自主防災組織のなりたちや活動内容・防災対策について
- ・出席者 自治会連絡協議会副会長3人

(ウ) 県自治会連合会会長研修大会

- ・実施日 1月27日(金)
- ・場所 小山市立文化センター
- ・内容 栃木県自治会活動功労者知事表彰、自治振興功労者表彰
- ・出席者 受賞者及び自治会連絡協議会役員15人

(エ) 県自治会連合会県南ブロック会議

- ・実施日 2月17日(金)
- ・場所 小山グランドホテル
- ・内容 自治会運営上の取り組みについて

エ その他

(7) 新春賀詞交歓会

- ・実施日 1月5日(木)
- ・場所 サンプラザ
- ・主催団体 当連絡協議会、市、市議会、商工会議所、下野農業協同組合ほか5団体

市民協働推進担当

1 市民活動の推進

市民による営利を目的としない社会貢献活動を支援するため、市民活動推進センター「くらら」の管理運営を、指定管理者制度により特定非営利活動法人ハイジに委託し、市民活動に関する相談や情報の収集・提供及びボランティア団体の交流促進等を実施するとともに、特定非営利活動法人の認証等の事務を行った。

また、行政と市民との協働を推進するため、各課に市民協働推進員を設置するとともに、更なる意識の向上のための研修会等を開催した。

(1) 市民活動推進センター

ア 登録数

- ・団体 201団体
- ・個人 20人

イ 運営委員会の開催

実施日	場所	出席者(人)
7月26日(火)	本庁舎 正庁	7
2月23日(木)	本庁舎 正庁	12

ウ 利用状況

来館者(人)	会議室使用		作業室使用(人)	相談件数(件)	印刷回数(回)
	団体数	人数			
19,384	537	5,599	1,542	218	692

エ ホームページ閲覧 9,994件

オ 情報紙発行 毎月 2,000部発行

カ 広報とちぎ(2月号)へ情報紙折込み 全戸配布

(2) 特定非営利活動法人の認証等

栃木県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例に基づき、権限移譲を受け、平成19年度から特定非営利活動促進法及び県の特定非営利活動促進法施行条例に基づく特定非営利活動法人の設立、解散または合併の認証等の事務を行った。

取扱件数 (単位:件)

設立	解散	定款変更	役員変更受付	事業報告書等受付
1	1	6	26	30

(3) 市民協働推進員の設置及び研修会等の開催

庁内における市民との協働を推進するため、各課に市民協働推進員を設置するとと

もに、行政と市民との協働に関する意識の更なる向上を目指し、研修会等を開催した。

協働推進研修会

対象者	実施日	場所	出席者（人）
職員	5月17日（火）	本庁舎 正庁	45
職員	5月18日（水）	大平総合支所 第1・第2会議室	22
市民・職員	2月22日（水）	とちぎ市民活動推進センター	79

(4) 市民協働まちづくりファンド助成事業

主体的・公益的な市民活動を支援するため、市民協働まちづくりファンド（基金）を設け、公益的な活動を行う市民団体に活動経費の一部を助成した。

- ・助成団体数 17団体
- ・助成総額 2,398,000円
- ・寄附件数 4件

ファンド（基金）への積立て

種別	金額（円）
市民・企業からの寄附金	1,046,179
積立金利子	4,449
市の積立金	300,000
合計	1,350,628

(5) 市民活動支援事業

市民協働まちづくりファンド助成を見直し、NPO団体を始めとする市民活動団体等の自立及び活性化をさらに促進するため、栃木市市民活動支援制度検討委員会及び内部の検討組織を設置して新たな支援制度を検討した。

ア 栃木市市民活動支援制度検討委員会

実施日	場所	出席者（人）
8月10日（水）	本庁舎 第5会議室	13
9月1日（木）	本庁舎 正庁	13
10月5日（水）	本庁舎 正庁	13
12月1日（木）	本庁舎 第5会議室	10
1月19日（木）	本庁舎 第2会議室	11

イ 新たな市民活動支援制度検討プロジェクトチーム会議

実施日	場所	出席者（人）
6月16日（木）	本庁舎 正庁	14
7月11日（月）	本庁舎 正庁	15
8月22日（月）	大平総合支所 第1・第2会議室	14
9月16日（金）	本庁舎 第5会議室	13
10月19日（水）	本庁舎 第5会議室	15
11月22日（火）	本庁舎 第5会議室	14
1月6日（金）	本庁舎 第2会議室	15

(6) とちぎ協働まつり

市民自らが毎年テーマを掲げ、企画運営する「とちぎ協働まつり2011」を、実行委員会との共催により開催した。

- ・期 日 10月23日(日)
- ・会 場 栃木市総合運動公園
- ・テ ー マ 思い
- ・来 場 者 26,000人

2 市民総合賠償補償保険制度の実施

市民総合賠償補償保険制度とは、市が所有、使用、管理する施設の瑕疵及び市の業務遂行上の過失に起因する法律上の損害賠償責任を負う場合の損害を総合的に補てんする賠償責任保険並びに市が主催する行事等に参加している住民の急激かつ偶然な外来の事故について、法律上の損害賠償責任の有無に関係なく、市が支払う補償金(見舞金)を補てんする補償保険により構成されている制度であり、全国市長会が損害保険会社と加入市を被保険者とする団体保険契約を締結して実施した。

保険の種類	支払件数(件)	支払金額(円)
損害賠償請求	2	521,119
補償金	3	205,000

3 市民活動補償制度の実施

市民活動補償制度とは、市民により自主的に構成された市民団体やその指導者が行う地域住民活動、青少年育成活動、社会福祉・社会奉仕活動、社会教育活動等で、本来の職場を離れて無報酬で行う継続的、計画的な実践活動中の事故について、指導者が賠償責任を負う場合の損害を補てんする賠償責任保険並びに指導者等や参加者が活動中に発生した急激かつ偶然な外来の事故について補償するために、市が保険会社と傷害保険を締結し実施する制度で、平成22年度から実施した。

保険の種類	支払件数(件)	支払金額(円)
損害賠償請求	—	—
補償金	1	110,000

4 地域版プラットフォーム事業

NPO等(NPO法人、ボランティア団体、公益法人、社会福祉法人、学校法人、地縁組織、協同組合等)、企業、行政を含むメンバーでプラットフォームを構成して24年度実施に向けての協働事業を計画するため、3事業のプラットフォーム検討委員会を設置し検討した。

(1) 新市一体感醸成事業

合併後の新市において、それぞれの地域の特徴や資源を各地域市民が知るために各地域の資源を再発見できる事業を検討した。

・プラットフォーム検討委員会

実施日	場所	出席者（人）
10月18日（火）	とちぎ市民活動推進センター	13
11月24日（木）	とちぎ市民活動推進センター	12
12月22日（木）	プラッツおおひら	13
1月25日（水）	大柿コミュニティセンター	13
3月2日（金）	藤岡公民館	12
3月16日（金）	真名子夢ホール	11

(2) 市民協働被災者支援事業

震災等の災害発生時の支援活動、避難者の市への受入れ支援や生活支援等のため、東日本大震災避難者のニーズを調査し、支援体制を作る事業を検討した。

ア プラットフォーム検討委員会

実施日	場所	出席者（人）
12月26日（月）	とちぎ市民活動推進センター	13
1月30日（月）	とちぎ市民活動推進センター	7
2月27日（月）	とちぎ市民活動推進センター	11
3月26日（月）	とちぎ市民活動推進センター	9

イ ヒアリングニーズ調査

実施日	場所	参加者（人）
12月17日（土）	栃木公民館	19
2月26日（日）	とちぎ市民活動推進センター	26

(3) 災害時市民協働ネットワーク構築事業

震災等の災害が起きた場合の市民活動の情報収集、地域での支援活動、ボランティア活動の受け皿となる仕組みづくりのため、先進地を視察し、事業を検討した。

ア プラットフォーム検討委員会

実施日	場所	出席者（人）
1月16日（月）	とちぎ市民活動推進センター	12
2月28日（火）	とちぎ市民活動推進センター	12
3月22日（木）	とちぎ市民活動推進センター	13

イ 地域版プラットフォーム委員先進地視察

- ・視察日 2月20日（月）
- ・視察場所 静岡県富士市社会福祉協議会 フィランセ東会館
- ・参加団体数 プラットフォーム検討委員会4団体